

松山市教育会情報

発行所 松山市教育会
松山市祝谷町1-5-33
☎ 089-933-0354
発行者 高橋 猛
編集 調査研究部

現・退一体の組織的・協同的な活動の充実



会長
高橋 猛



「子規さん俳句かるた」より

松山市教育委員会 編
松山市立子規記念博物館 監修

会長として務めさせていただき、2年目を迎えました。昨年度は、役員・会員の皆様方のご協力の下、計画に沿って円滑な事業運営ができましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、去る5月20日に29年度の定期総会を開催し、新年度の諸計画についてご承認をいただいて力強くスタートを切りました。昨年度の取組を基に、更に深化・充実を図って、本会活動の目的である会員相互の親和提携や教育に関する調査研究・研修の充実を通して、松山市教育の進展に寄与してまいりたいと思います。

本年度の活動方針ですが、基本的には昨年度の内容を踏襲し、一層の充実・拡大を図っていきます。特に重点的に取り組みたい内容として、大きく次の3点を考えています。

1点目は、「支部活動及び地域ブロック活動の充実・強化」についてです。近年の会員数減少に伴って、支部単独の活動が困難という問題が生じてきています。極小規模支部の活動や活性化について、今後の理事会やブロック会議などで検討・協議し、具体策を探りたいと思います。

次に、「広報活動の充実」を図ることです。既存の会報の充実はもちろん、新たにホームページの開設によって、広く会員への情報発信を進めたいと考えています。それによって、会員の所属意識の高揚を図るとともに、新退職者及び未加入者の入会促進にも役立てればと期待をしています。

最後は、「学校教育活動への協力と支援」の充実です。昨年9月、各支部を対象に協力・支援の実態調査を行いました。支部の実態に応じて、興味深い、個性ある活動も数多く紹介されました。各支部・各小中学校に送付しました調査報告集を参考にしながら、各支部・各ブロック単位に一層の充実・拡大を図っていきたく願っています。

ところで、教育の現場では、本年3月に新学習指導要領が告示され、新しい教育改革が足早に進められています。学校現場は、今まで以上に多忙となることは必至です。また、子どもたちを取り巻く社会情勢も、一層深刻な問題を抱え、子どもたちにとっての安全・安心な生活環境の確保が急務となっています。このような状況下、教育会としてできることが、まだまだ残されているのではないのでしょうか。

教育会は、設立されて半世紀の歴史を積み上げてきています。かつての先輩諸氏が築いてこられた理念や伝統の上に、現職とOBが一体となって新たな飛躍の一年にしたいと願っています。会員の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成28年度 会務並びに事業報告

松山市教育会

1 会員構成

		平成28年度	平成27年度	増減	備考
正会員	現職	2,117名	2,171名	△54名	会費納入者数
	O B	923名	955名	△32名	
特別会員(O B)		20名	13名	7名	
準会員		2名	3名	△1名	元会員家族
賛助会員(PTA等)		24名	21名	3名	
合計		3,086名	3,163名	△77名	

2 役員(任期2年の1年目)

会長	高橋 猛	副会長	村上 典
副会長	青野 郁恵	監事	橋本 雅邦
副会長	横田 公博	監事	牟田 智子
副会長	中尾 順子		

※理事・専門部員は省略

3 行事報告

月	日	行事名	概要
4	1	退職会員名簿作成申込書	前年度末退職会員から支部を通じて提出
4	19	会計監査	監査
4	19	役員会(会長・副会長)	事業報告・決算・活動方針・予算案等の審議
5	6	第1回 理事会・専門部会	総会資料の審議
5	17	総会役員打合せ会	総会運営の審議
5	21	定期総会	事業報告・決算・活動方針・予算・役員選出(全議案原案通り可決)
5	21	会費集金開始	納入期限 7月5日
6	3	第2回 理事会・専門部会	部編成・活動計画・支部長会資料審議
7	8	第1回 支部長・事務局長会	専門部の活動計画
7	27	教育講座①	道徳教育(山岡 健二 先生)
8	2	教育講座②	心理技法(石川 智子 先生)
8	18	日連教栃木大会	～8月19日(栃木県教育会館)
8	24	支部活動費支給	～9月9日
8	29	高齢者慶祝記念品配布	～9月19日 支部長(事務局長)を通じて本人の元へ
9	6	教育功労者推薦委員会	推薦者審議
9	9	第3回 理事会・専門部会	教育功労者選考、まつやま教育フォーラム等運営審議
9	30	第2回 支部長会	夏季行事報告・教育功労者推薦の件、懇親会
10	30	えひめ教育の日推進大会	西条市総合文化会館で開催
11	12	まつやま教育フォーラム28	講演「もう一つのゾウ物語」愛媛県立とべ動物園 椎名 脩 氏
11	24	役員会	本年度事業の反省と来年度事業の方向付け
1	14	教育を語る会	講演「笑いのチカラ」豊岡台病院長 枝廣 篤昌 氏(市教研と共催)
1	22	松山市青少年育成市民大会	松山市教育会に10名の参加要請
2	3	第4回 理事会	本年度の反省と来年度の計画
2	17	第3回 支部長会	本年度の反省と来年度の計画

4 主要行事及び専門部活動

(1) 「まつやま教育フォーラム28」

11月12日(土曜日)「えひめ教育の日」関連行事

ア 開会式 報賞者(15名)

イ 講演会 演題 「もうひとつのゾウ物語」

参加者150名

講師 愛媛県立砥部動物園

飼育展示課長 椎名 脩 先生

ウ 懇親会 参加者 50名(内、高齢慶祝者7名出席)

(2) 調査研究部

ア 教育講座

① 「道徳教育講座」

7月27日(水曜日) 56名 出席

講師 県総合教育センター 山岡 健二 先生

② 「心理技法講座」

8月2日(火曜日) 44名 出席

講師 県総合教育センター 石川 智子 先生

イ 会報「松山市教育会情報」

89号(6月7日発行) 90号(10月1日発行)

91号(2月1日発行)

ウ 「文教月報」執筆協力

(3) 福利厚生部

ア 文化講座

(ア) 俳句交換会 毎月 講師 吉田 晃先生
12名 講師 近藤 良郷先生

(イ) ヨガ講座 月1回(第2土曜日午後)

15名 講師 藤本ヨガ学院の先生

(ウ) 川柳教室 月1回(第3水曜日)

16名 講師 栗田 忠士先生

(エ) 囲碁将棋教室 月1回(第1土曜日午後)

20名 将棋講師 大場 武志先生

(オ) 詩吟教室 月2回 講師 伊賀上峰山先生

10名(月曜日午前)

イ 慶弔関係

(ア) 高齢慶祝者

傘寿（本年度中に満80歳を迎えられた方）

35名

白寿（本年度中に満99歳を迎えられた方）

3名

(イ) 教育功労者 平成27年度分……総会にて表彰

県表彰 橋本 英厚 氏（北条）

武市 徹 氏（桑原）

市表彰 西川 祥子 氏（荏原）

豊田 康二 氏（高浜中）

宮内 裕子 氏（椿小）

岡村 健一 氏（久米小）

友近 恵子 氏（味酒小）

(ウ) 報賞者（本会役員在任4年以上の退任者）

……フォーラムにて表彰

OB会員 6名

現職会員 9名

(エ) 現職表彰祝金該当者

文部科学大臣教育者表彰 1名

文部科学大臣優秀教職員表彰 1名

愛媛県優良教員表彰 5名

愛媛県教育選賞表彰 1名

(オ) 会員物故者

会員 42名（含現職会員 4名）

(4) 対策部

ア 教育を語る会………1月14日（土曜日）

※ 市教研と共催で実施

講演 「笑いのチカラ」

講師 新居浜精神衛生研究所 附属 豊岡台病院

院長 枝廣 篤昌 先生

参加者 約200名

イ 松山市青少年健全育成市民大会参加

平成29年度 活動方針並びに事業計画

松山市教育会

1 活動方針

(1) 組織の活性化

- ・支部活動及び地域ブロック活動の充実・強化
- ・現職会員とOB会員との連帯提携の緊密化
- ・本支部間の連絡の緊密化
- ・新退職者及び未加入者の入会促進と賛助会員の勧誘による組織の充実・強化

(2) 会員の親和と厚生・研修活動の充実

- ・調査研修活動の充実
- ・広報活動の充実
- ・現職会員の研修活動への支援強化（「教育講座」の充実）
- ・会員相互の親和連携の推進

(3) 関係諸団体・地域社会との連携強化

- ・「えひめ教育の日」への参加協力と愛媛県教育会活動との連携
- ・青少年の健全育成活動と関係諸機関との連携
- ・公民館等の社会教育活動との連携
- ・学校教育活動への協力と支援

2 事業計画

(1) えひめ教育の日記念「まつやま教育フォーラム29」11月11日（土曜日）

- ・開会式開会式の中で、本会運営に貢献された役員の報賞を行う。
- ・講演会教育講演会等（形式・内容等を検討中）
- ・懇親会教育功労者・報賞者・高齢慶祝者の祝賀および会員の懇親を行う。

(2) 調査研究活動

- ・教育講座の開設夏季休業中に2回程度
- ・松山市教育研究大会に対する援助・協力（第32回市教研大会）
- ・組織局（壮年・青年部）への研修補助
- ・日連教大会への参加（研修補助）
- ・会報「松山市教育会情報」の充実（年3回発行）

92号（6月1日発行）

93号（10月1日発行）

94号（2月1日発行）

- ・「文教月報」執筆協力

(3) 福利厚生活動

- ・各種同好グループの活動に対する育成援助

ア 囲碁将棋教室

月1回（第1土曜日午後）

講師 大場 武志先生（将棋）

イ 俳句交換会

毎月 講師 吉田 晃先生

講師 近藤 良郷先生

ウ ヨガ講座

月1回（第2土曜日午後）

講師 藤本ヨガ学院

（脇坂 恭子先生）

エ 川柳教室

月1回（第3水曜日午後）

講師 栗田 忠士先生

オ 詩吟教室

月2回（月曜日午前）

講師 伊賀上峰山先生

- ・慶弔関係

ア 高齢慶祝者

傘寿（本年度中に満80歳になられる方）27名

白寿（本年度中に満99歳になられる方）2名

イ 物故者への弔慰（支部長と連携）

(4) 対策活動

- ・「教育を語る会」の企画・運営（市教研と共催）
- ・「松山市青少年育成市民会議」との連携・協力
- ・教育関係諸機関・地域社会との連絡提携とボランティア活動の推進

平成29年度 松山市教育会役員名簿

役職名	氏名	学校名・支部名	出身役職名	備考
会長	高橋 猛	石井 東	O B	
副会長	青野 郁恵	八坂	O B	
副会長	砂田 孝夫	八坂 小	市教研会長	
副会長	小坂 真也	新玉 小	小校長会長	新規
副会長	平井 有年	東 中	中校長会長	新規

O B

役職名	氏名	支部名	出身役職名	備考
1 区理事	加藤 和子	番 町	O B	
2 区理事	伊賀上 郁夫	桑 原	O B	
3 区理事	加地 勝重	味生 第二	O B	
4 区理事	岡田 卓士	宮 前	O B	
5 区理事	鈴木 清	潮 見	O B	
6 区理事	平野 忠司	湯 山	O B	
7 区理事	高橋 猛	石井 東	O B	
8 区理事	白潟 康隆	久 米	O B	
9 区理事	濱本 昇	粟 井	O B	

現職

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
理事	池田 尊之	椿 小	市教研副会長	
理事	久米 倫典	三津 浜 中	市教研副会長	新規
理事	上甲 鼓季	桑 原 小	市教研副会長	新規
理事	石丸 誠司	味 酒 小	研究部長	
理事	有森 和明	日 浦 中	法制対策部長	
理事	白石 久美子	伊 台 小	情宣部長	新規
理事	沖廣 祥子	潮 見 小	編集部長	
理事	山下 雅彦	味 生 小	福利厚生部長	新規
専門部員	二宮 伸一	五 明 小	壮年部代表男	新規
専門部員	三好 玲子	石井 東 小	壮年部代表女	新規
専門部員	水野 浩司	雄 郡 小	青年部代表	
専門部員	村上 淳一	勝 山 中	事務職員部代表	新規
専門部員	木村 勝也	難 波 小	へき地・小規模校部代表	
専門部員	安藤 寛子	余 土 小	養護教員部代表	新規
専門部員	大元 聖子	久 米 中	栄養職員部代表	
専門部員	山中 茂明	清 水 小	小学校教頭会代表	
専門部員	田中 祐二	津 田 中	中学校教頭会代表	新規

役職名	氏名	学校名	市教研役職名	備考
監事	橋本 雅邦	河 野	O B	
監事	牟田 智子	高 浜 中	市教研監事	
事務局	清水 謙三	愛媛文教会館内	市教研事務局	
	大田 宏美			

「百歳万歳！」を目指して

松山市教育会高浜支部 田中 勝

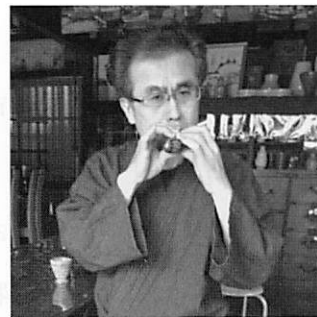
現職の時は立場的に人に教えることが中心であったが、退職後は新たな気持ちで人から習い、自分を見つめ直し、第2の人生を豊かに過ごしたいものである。

<60歳代は身体を鍛えて技を身につける>

退職して6年目であるが、現職のころからの念願であった市民ミュージカルに、3年間続けて出演した。退職をする年にオーディション(せりふ、歌、踊り)を受けてみた。歌は難なくできたが、踊りは、バレエの要素が入った振り付けなので大変難しかった。しかし、見事合格！うれしかった。「美女と野獣」では、美女の父親であるモーリスの役をすることとなった。出番が多く、せりふ、歌のソロ、踊り、そしてアドリブの演技と、それは思った以上に大変であった。しかし、今までとは違った楽しく充実した時間を味わうことができ、私のこれからの人生の原動力となった。

現在は、松山北高21期生吹奏楽部OBを中心とした、熟年ブラスバンド「北斗21」でチューバを吹いており、平成30年3月18日(日)に北条市民会館で開催する演奏会に向け、練習に励んでいる。チューバの演奏は肺活量が必要で、かなりハードであるが、高校時代の仲間と共に演奏をしていると、あの頃の情熱を思い出し、どんどん気持ちが若返ってくる。

また、日常的にしていることは陶芸と庭造りである。住まいは石風呂町にあるが、生まれ育った港山町の家が、両親が亡くなってから空き家となっていたため、一昨年の夏にリフォームをして、陶芸ができる工房にした。その後、自分で壁を塗装したり、照明を付けたり、作業台や棚を作ったりして内装を整えた。さらに、家の周りがある塀や小屋を直したり、路地に煉瓦を敷いたりし、今は、庭造りや、山の斜面の石垣築きをしている。かなり体力のいることなので、時々スポーツジムに行き、体を鍛えているが、70歳までには完成させるつもりである。物作りが好きで、現職の頃からカルチャー教室で陶芸を習っていた。オカリナや土鈴など音の鳴る物を作るのが好きであるが、日常に使う食器類もよく作る。これからは、いろいろな茶道具も作っていこうと思っている。



自分のオカリナ演奏

<70歳代は心身共にゆったりと過ごす>

現在、小筆の習字と裏千家の茶道をカルチャーで習っており、地域で民舞と川柳を習っている。また、教育会の詩吟教室と俳句教室にも参加している。我が国には素晴らしい文化があるが、伝統的な文化を身につけることで、自分の体に合った技と精神を身につけ、心身共にみがいていきたい。

港山町の生家は、寛政七年に小林一茶が訪れ、句会を催したと言われている洗心庵の建物である。築約300年の趣のある古民家であり、いろいろな人が訪れる。将来は、自分の陶芸品でお茶を点て、季節の変化を感じながらゆったりとした時間を過ごし、訪れる人にお茶を振る舞い、おもてなしができるようにしたい。

<80歳からは自分なりの表現をする>

やりたい事や習いたい事は沢山あるが、身体が少しずつ衰えていくのは確実である。身体が思うように動かなくなれば、踊ることはできないが、陶芸はできるし、お茶を点てたり字を書いたりすることもできる。目が見えなくなっても歌や詩吟はできる。俳句や川柳を考えることもできる。生きてさえいれば何かはできるものだ。これからも命ある限り、自分のやりたいことを続け、自分をみがき、自分らしさを表現し続けていきたいと思っている。

百歳万歳を目指して・・・。



極堂を偲ぶ茶会～洗心庵跡～



ウェルケア高浜慰問

文化講座紹介

—二十八年度会員の作品—

●俳句

老母の黥洗ひて帰る年の暮

池田 本庄

噴水の風に流れて児の笑ふ

泉 ふたば

海風のなげき受け入る寒椿

小池 郁子

心電図波打つ腹や長閑なり

乗松 恵理子

北風も嬉しや汽車の四人旅

田中 勝

紙風船ふわりと過去が透けて見ゆ

姫野 だるま

渚まで牛曳く少年夏に入る

松任谷由実男

ピザ窯の薪のにおい秋暑し

松本 豊香

高齢者講座足し算若葉光

宮田 頼行

霜柱毀れゆくもの身の内に

三好 靖子

学兄にまみゆ新樹の喫茶店

森田 章夫

ブロック紹介

第5ブロック理事 鈴木 清

第5ブロックは、松山市の城北地域に位置する堀江小・潮見小・久枝小・和気小・みどり小の5小学校と鴨川中・内宮中・北中の3中学校の合計8小中学校で構成されています。会員数は、比較的多い大きなブロックであります。

年間の活動としては、特にこれといって特徴のある活動はありませんが、各校区での総会や懇親会が行われています。日頃の活動の反省や情報交換を中心に行われています。どのブロックでも同様の悩みであるかと思いますが、行事を企画してもなかなか参加者が少ない、現職との交流がなかなか図りにくい、高齢会員の状況がつかみにくい等々……。活動の活性化や新鮮な活動の工夫等が唱えられていますが、今一步の状況のように感じております。

しかしながら、ここ毎年行っています合同研修旅行では参加者も多く、好評のようであります。みどり支部が行っていた活動に潮見・堀江・久枝支部も参加させてもらい、合同研修旅行となりました。近場で日帰り費用があまりかからない、ということで場所の選定に努めています。ここ数年の場所は、大改修なった姫路城方面・黒潮本陣と久礼の町・東洋のマチュピチュ新居浜の東平・日本三景の宮島等々です。参加者も例年30名前後で、年によっては現職会員の参加もあり、盛り上がりによって会員相互の親睦を深める行事になっています。

また日頃の活動としては、学校生活支援・学習支援を積極的に行っている支部や長期休業中の補充学習支援に参加している支部もあります。

市教育会の活動には多くの課題がありますが、今年度の活動方針の中にある支部活動及び地域ブロック活動の充実・強化、現職会員とOB会員との連帯提携の緊密化の実現を目指して、活動の充実に努めたいと思います。